

気温が下がると蚊がいなくなる

昨夜、寝ようと思っていた。蚊帳を閉めようとした瞬間、部屋にはもう蚊がいらないことに気づいた。冬が近づいている。今日は2024年11月30日。私は中国の広州にいる。広州の気温は13-20℃の間だ。

次に、気温が下がったときの蚊の行動について Claude に説明を求めました。以下の回答を得ました。

気温が一定のレベル以下に下がると、蚊の活動は低下します。具体的には：

- 約 18°C (64°F): 蚊の活動が鈍り始める
- 15°C (59°F) 以下: 蚊は飛ぶことや餌を見つけることが困難になる
- 10°C (50°F) 以下: ほとんどの蚊は休眠状態に入るか、死ぬ

これは、蚊が冷血動物であり、体温が環境に応じて変化するためです。寒すぎると、彼らの代謝が遅くなり、正常な活動を維持できなくなります。

蚊の繁殖に理想的な温度は、25～28°C（77～82°F）です。そのため、気温が下がる秋や冬には蚊が少なくなるのです。

ただし、一部の蚊の種は低温に適応しており、寒い気候でも生存できることに注意が必要です。特に、暖房が効いた室内環境では、蚊が依然として活動している可能性があります。

だから、蚊を避けるために蚊帳を閉じる必要はありません。そして、私の小さな電気蚊取りランプももう消すことができます。